

日本市場向け高架道路・橋梁点検車 「BT-300」を発売

株式会社タダノ（本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明）は、中型橋梁点検車「BT-300」を2023年8月1日（火）より発売いたします。



開発コンセプト

道路、橋梁などの保守点検、メンテナンス、修繕に活躍するブリッジチェッカーシリーズに、中型免許で運転可能な中型橋梁点検車「BT-300」を新開発。

デッキの更なる差し込み長さを確保。また橋梁へのアプローチ性向上のために、デッキ本体に180°旋回機能を搭載しました。

道路インフラの老朽化の課題解消に向け、さらなる社会の発展をサポートします。

特徴

■多様な作業にも対応

デッキ本体に180°の旋回機能を追加し、デッキ作業範囲を約73%拡大（既存モデルのBT-200との比較）。デッキ最大差し込み長さ8.7m、デッキ積載荷重は余裕の280kg確保しました。さらにデッキ本体のコンパクト化とスリム化で取り回しが容易となり、橋梁の主桁内や橋台へのアプローチも可能です。

■一般道の歩道越えにも対応

設置占有幅3.0mで最大歩道越え幅3.2mを確保。車道設置で標準的な歩道乗り越えを可能としました。

■車両右側作業が可能

右側アウトリガの張出により、車両右側性能を確保。これにより一方通行の高速道路や、自動車専用道路の追い越し車線側からの桁下アプローチが可能になりました。

■中型免許で運転可能

中型免許で運転可能とするため、車両総重量を11t未満に抑えました。既存モデルであるBT-200（車両総重量8t未満）とBT-400（車両総重量25t未満）との中間機種として、現場のニーズに対し適材適所な車両をご提供します。

概要

製品名：BT-300

販売価格：4,230万円 [税別] (装備等により異なります)

発売日：2023年8月1日（火）

販売目標台数：年間15台

製品ページ

<https://www.tadano.co.jp/products/bt/bt-300/index.html>

株式会社タダノについて

1955年に日本初の油圧式トラッククレーンを開発し、建設用クレーンのトップ企業として業界を牽引。常に時代のニーズを捉えた製品開発に力を入れ、LE (Lifting Equipment) 事業で世界ナンバー1を目指しています。1990年にFAUN社、2019年にDemagブランドのクレーン事業を買収し、さらなるグローバル化に取り組んでいます。

また、地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進し、すべてのステークホルダーの期待に応え、「世界に、そして未来に誇れる企業」を目指しています。

【会社概要】

会社名：株式会社タダノ

所在地：香川県高松市新田町甲34番地

代表者：代表取締役社長・CEO 氏家 俊明

設立：1948年8月24日

URL：<https://www.tadano.co.jp/>

事業内容：建設用クレーン、車両搭載型クレーン及び高所作業車等の製造販売

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ グローバル事業推進部

TEL：03-6811-7125

e-mail：marketing.communications@tadano.com